



梶田の里

八王子市立梶田中学校

令和元年12月25日

学校だより No.25

〔教育目標〕〇進んで学習する人になろう 〇仕事に精を出す人になろう 〇心身ともに健康で思いやりのある人になろう

二学期終業式での代表生徒の言葉

～～ 2学期を振り返って ～～

1組代表 3年1組 竹内 月さん

私が2学期で頑張ったことは、音楽祭とマラソン大会です。音楽祭では歌と演奏を一生懸命頑張りました。歌う前はすごく緊張したけれど、歌が始まったら緊張が段々ほぐれてきて大きな声で最後まで歌うことができました。キーボードの演奏では、ディズニーのアラジンの曲を一度も間違えずに弾くことができました。練習ではいつも何回か間違えていたので、とてもうれしかったです。

マラソン大会ではあまり練習ができなかったので、本番は走りきることができるかととても不安でした。でも、中学校最後のマラソン大会と思って頑張ってゴールまで走りぬくことができ、とてもうれしかったです。

三学期も体に気をつけて頑張りたいと思います。

1年生代表 1年4組 内田 陽美さん

私たち1年生は、入学当時より体育祭や音楽祭を経験し、仲が一層深まっています。音楽祭では意見が食い違いながらも話し合い、解決し、優勝するために声を合わせ団結して歌いました。どのクラスも頑張っていることができたと思います。二学期にはテストが2回ありました。二回目、三回目のテストということで、工夫して勉強したり、勉強時間を増やしたりなどして、それぞれに頑張れたと思います。一学期より点数が上がった人、下がった人、それぞれだと思いますが、三学期の学年末テストに生かせるようにしましょう。

私たち1年生は、休み時間と授業のメリハリがついておらずチャイム着席ができていないため、一週間で誰が座れていないかをチェックしました。その結果、座れない人は減りました。その後、みんなは座れるようになってきました。しかし、まだ座れない人がいるのが現状です。また、休み時間に暴れている人がいるという所は、まだ1年生の課題です。ですから、3学期は休み時間とのメリハリをしっかりつけ、2年生に向けて頑張りたいと思います。

三学期には、スキー移動教室があります。1年生で初めての宿泊行事です。この宿泊行事で団結し、自治の力を高め、楽しかったと思えるスキー移動教室にしましょう。そして、私たち1年生には多くの課題がありますが、2年生に向けてさらに成長し、新しい1年生のお手本となるような学年にしていきたいと思っています。

2年生代表 2年6組 金井 涼菜さん

私が今年の2学期を振り返ったところ、学年を通してとても良かった点、またとても悪かった点の両方が思い浮かびました。まず良かった点には音楽祭があがります。音楽祭では、去年の私達からは想像もできないような迫力のある全員合唱を皆さんに披露することができました。私達2学年の合唱を聴いて、感動してくださった先生方もいらっしゃると思います。それほどまでの大迫力、また、団結力を見せることができた音楽祭は最も良い点と言えるはずです。

しかし、初めに言ったように、とても悪かった点も多々ありました。二学年の生徒はきっと分かるはずです。大きな事件を多く起こし、緊急学年集会を開いたことも多かったです。私達はもう中学二年生、また、3学期からは三年生の〇学期とも多くの先生から言われているのではないのでしょうか。来年3月に三年生が卒業した後の最高学年は私達二年生です。「梶田中学校の顔」としてみんなの先頭に立ち、活動することが今よりももっと増えていきます。後輩たちから見られる良い先輩としての立ち振る舞いや、これから梶田中学校を引っ張っていけるような最高学年はどのような行動を取れば良いのか。最高学年に上がる際の準備期間として二年生の3学期を過ごし、一緒に大きく成長していきたいと思っています。そして、3学期には二学年の大きな行事、校外学習があります。「考えて、あなたの役割は何??」というスローガンの達成に向けて一人一人が考え、行動できる学年。また私達学級代表委員がかかげたテーマ「自立」が達成できる学年に前進していきましょう。

3年生代表 3年4組 藤田 希優くん

長いようで短かった2学期が終わろうとしています。この2学期はさまざまな行事がありました。一つは修学旅行、もう一つは音楽祭です。修学旅行では、アクシデントもあった中、一人一人が何をすれば良いかを考

えて行動ができていました。音楽祭では練習から実行委員を中心に練習し、ダメなところを改善しながら取り組めていたと思います。

学校での生活では、みんな明るく元気に過ごせていました。授業では発言する人が多く、良い雰囲気の中でできていたと思います。しかし、1学期に比べて時間に対しての気持ちが悪くなっている気がします。チャーム着席では学級代表委員や生活委員に呼びかけをされてから座るのではなく、自分で時計を見て5分前に座るようにしましょう。

3年生にとって勝負の入試が近づいてきました。自分の進路に向けてどのような取り組みをしていくかが大事だと思います。自分の苦手な部分を把握し、その部分をどう勉強していくかが大事なことです。また、最後の冬休みをどう過ごすかが、今後の進路に関わってきます。時間は「無限」ではなく「有限」です。残りの時間をしっかりと把握し、計画的に勉強を進めることが大切です。「あきらめたらそこで試合終了」、あきらめてしまえば「入試」という試合は終わってしまいます。あきらめず、自分に真摯に向き合い、今後も取り組んでいきましょう。

技術の進歩と人の温かさ

～～ 10年後の自分を想像して ～～

12月25日（水） 終業式講話 校長 黒島永虎

今日で長かった2学期も終わります。皆さんにとってはどんな2学期でしたか。やはり大きな行事は音楽祭でした。1年生のさわやかな歌声、2年生の格段に成長した姿、そしてすべての人を魅了した3年生の合唱、素晴らしい音楽祭でした。3年生は、修学旅行の取組から音楽祭、そして受験勉強へと移り変わり、変化が大きかった2学期でした。2年生は各部の活動で中心として活躍し、各委員会の活動でも生徒総会を経て棚田中の中心となりました。後半は3学期に行う校外学習の取組が始まりました。1年生は中学校生活にも慣れ、定期考査に向けての勉強も少しずつコツが分かってきたと思います。今は、来月のスキー移動教室に向けて準備が整ってきたところでしょうか。どの学年もこれまでの頑張りを3学期にも生かしてほしいと思います。

今年は元号が変わる大きな節目を迎えました。かつて昭和から平成に変わった時は、悲しみの中での時代の変化でした。私は教員になって数年目でしたが、その当時のことはよく覚えています。皆さんは、自分が中学生の時に平成から令和へと時代が変わりました。時代の節目に出会えたことは貴重な経験だと思います。そして冬休みの途中で令和2年が始まります。どんな一年にしたいですか、ぜひ、大きな目標を掲げてみてください。

私はどんな一年になるかということも気になりますが、令和の時代がどのように進んでいくかということにとても興味があります。AIの進歩、スマートフォンの普及、車の自動運転など、コンピュータ及びそのネットワークを中心とした科学技術の進歩は目覚ましいものがあります。今の時代の状況は、私が子供の頃見ていた絵本や小説の世界での未来の様子が、現実のものになりつつあります、いやすでに実現しているものもあります。先週、テレビを見ていると「キャッシュレス化の普及」についての番組がありました。いわゆる「〇〇ペイ」と言われるものです。便利で効率的な支払いができるという点では、優れた仕組みのようです。その中で考えさせられる内容がありました。今の時期に関連した話題でしたが、お年玉や初詣のお賽銭もキャッシュレスで済ませられる、というものでした。皆さんはどう思いますか。便利で効率よくなっていくことは歓迎しますが、人の温かみや喜怒哀楽は、機械ではなく人と人が直接ふれあい、感じあうものです。これからは、技術の進歩についていく適応力と上手に人と触れ合える対応力のバランスが大切になる時代だと思います。

年の変わり目に、一年だけではなく近い将来の自分とそれを取り巻く状況についても考えてみる良い機会だと思います。5年後、10年後の自分を想像し、ワクワクする気持ちで一年をスタートさせてみるのも良いでしょう。では、充実した冬休み、そして年末年始を過ごしてください。

保護者の皆様へ

～～ コミュニケーションの大切さ ～～

今年も本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。さて、明日からの冬休みは家族がふれあい、絆を深める機会でもあります。お子様とともに一年を振り返りながら、子どものもつ可能性や子どもを取り巻く状況、そして子どもの将来について話をしてみてはいかがでしょうか。年末年始の慌ただしい時期ではありますが、子どもとのコミュニケーションを大切に、豊かな心を育む一助にしてほしいと思います。令和2年、子どもたちにとっても、希望に満ちた一年となりますよう、今後とも子どもたちへのご支援をよろしくお願いいたします。